

志木ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー 会長 フランチェスコ・アレツォ 「UNITE FOR GOOD」
2025-26年度 第2570地区 ガバナー 相原 茂吉 「よいことのために手を取りあおう」
2025-26年度 志木ロータリークラブ 会長 金剛 光裕 「前進」

第2457回 例会

2026-3-4

- ◎司会 吉原 正 副会長
- ◎点鐘 金剛 光裕 会長
- ◎ソング 君が代・奉仕の理想
- ◎ソングリーダー 宮川 慎太郎 会員
- ◎四つのテスト 宮川 慎太郎 会員



散々間近に見ているのに、なぜなのでしょう。経済界からの安い労働力が欲しいとの要請があるのは承知してますが、これでは日本人の賃金が上がるわけでもなく、働き方改革で働きたい人に働かせなくしておいて、外国人の安い労働力を入れるというのは本末転倒だと思います。

これから外国人比率が高くなると、今でもありえない犯罪が増えているのに益々手が付けられなくなるのを危惧します。様々な犯罪や非常識な振る舞いなどの話は割愛しますが、皆様、いろいろなお付き合いやご関係があると思いますので、是非とも自民党の代議士に対して物申してください。お願い致します。これから先、5年10年後の日本が壊れていくのをみたくありません。国柄が変わってしまいます。時間はもうあまりないと思います。

さて「日本列島を、強く豊かに」がそもそもの高市総裁のメッセージです。

日本でもなく、日本国民でもなく、高市氏

「会長挨拶」

会長 金剛光裕

皆様こんにちは。会長の金剛です。

さて、暖かい日々が続いたと思ったら、急に寒くなったり。着るものに毎日悩む始末です。花粉症の方には大変な時期ですね。皆様お変わりありませんか。

さて、先日の衆院選では自民党が大勝でしたね。そこで迎えた高市内閣、さっそく色々とやってくれました。

以前からお話してますが、私の一番懸念してる外国人問題に絞って考えても、ゼロベースで検討といいながら移民増員に舵を切り出しました。

ヨーロッパやアメリカの大失敗した事例を

が強く豊かにしたいのは日本列島です。

今考えると、とても不自然なことに気が付きました。2500年以上に及ぶ豊かな歴史、習慣、文化、緑豊かな環境、またそこに根ざした国民があってこそこの日本であり、日本列島であると思います。

とても生意気を言いますが、私は総裁選の折、高市総理には高い期待をしていました。著書も買いました。この方でないと日本を立て直すのは無理なのではないかとさえ思っていました。総裁選で勝利したときは大喜びして喝采を叫びました。

僭越ですがいまこそよく国民の声を聞き良くお考えになり、この日本を、国民を強く豊かにしてもらいたいものですね。

政治的なことを申し上げるのは不適切と感じている方もいらっしゃるかとは思いますが、言わずにはいられませんでした。皆様もよくよく内政及び外交に注目していただきたいと思います。

さて今日は、地区に出向されてる会員の皆様にご報告いただきます。地区の動きというのはなかなか私も含め皆様も大変見えづらいと思いますので、とても楽しみにしています。

本日もよろしく願い申し上げます。

「理事会報告」(3/4分) 会長 金剛光裕

- 1) 新会員歓迎会の収支報告の件
承認
- 2) ポロシャツの件
全会員に支給、費用はニコニコより拠出
- 3) 4/1(水) 例会の件
円谷幸子氏 ローテックスの関係→報告
- 4) 4/8(水) 例会の件
次年度会長アワー→確認
- 5) 4/12(日)・13(月) 親睦旅行の件
参加者がほぼ決定 会費を検討中
- 6) 4/25(土) IM の件
(朝霞クラブ担当/ゆめぱれす)
14:00 点鐘 詳細は未定
- 7) 事務局のコピー機の件
4 月でリース契約が満期その後再リース契約とする

「幹事報告」

幹事 塩野 章



1. 国際ロータリー日本事務局より 3月のRI
為替レート受信 \$1=¥156
2. 地区事務所より覚書 MOU 取り交わし依頼受信
3. バギオだより 2026年3月号 Vol.113

「今月の誕生日祝」

親睦活動委員 宮原 一



7日 宮川慎太郎会員 17日 影山和良会員

「誕生日スピーチ」

宮川慎太郎会員

3月7日で43になります。今年は私も子供が生まれまして、ちょっとこれからは健康を考えて、何とか今年は痩せられるように頑張りたいなど。また、この一年もロータリーライフを楽しめればと思いますので、引き続き皆様よろしく願いいたします。(談)

「委員会報告」

●親睦活動委員会

委員長 高橋 良

3/12、3/24 夜間例会時間変更の件

17:00⇒17:30 点鐘に変更になりました。

『ロータリーの友』記事紹介

雑誌委員会 副委員長 西川和人

『ロータリーの友』2月号記事紹介

【横組】

P5～ 今月は「水と衛生」月間です。

植物を使った水質改善について、テキサス州南部コーパスクリスティ RC の取り組みの紹介記事です。ご一読くださいませ。

P12～ RI 指定記事 2026-27 年度国際ロータリー会長インタビュー

「ザ・ゲームチェンジャー」 オンラインカ・ハキームババハラ会長エレクトの紹介記事です。アフリカ出身ではお二人目の RI 会長のエピソードについても皆様是非ご一読ください。

P23 視点 ガバナーのロータリー・モメント

2580 地区中川雅雄ガバナー記事

希望の風協議会で一緒にしています。

2590 地区大塚正一ガバナー

故坂口ガバナーとの写真紹介

【縦組】

P2～ SPEECH「南海トラフ巨大地震を乗り越える」木村玲欧教授（兵庫県立大学）

地震被害には「天災」と「人災」に分けられる。起こり得る問題を知り、危機への対応力、応用力を上げ、安心安全を自らが作ることの大切についてのお話です。

「卓 話」

「地区出向者活動報告会」

①アクト・ライラ委員会活動報告

危機管理委員会委員・青少年プログラム委員会

アクト・ライラ委員会 委員長 西浦 建貴

本年度、国際ロータリー第 2570 地区において、青少年奉仕部門の主要事業が開催されました。その概要をご報告いたします。

インターアクトクラブ年次大会

2025 年 7 月 26 日(土)、細田学園を会場として「インターアクトクラブ年次大会」が開



催されました。当日は地区内 7 校のインターアクトクラブが参加し、跡見学園女子大学の松井理恵准教授による基調講演を聴講した上で、日頃の活動報告や意見交換、交流プログラムが実施されました。各クラブとも地域清掃活動や福祉支援、募金活動などの取り組みを発表し、それぞれの工夫や成果を共有しました。発表では、活動内容の紹介にとどまらず、「なぜこの活動を行うのか」「地域にどのような影響を与えたいのか」といった視点からの考察も多く見られ、インターアクターの主体性と成長を感じる大会となりました。

RYLADAY 開催

2026 年 2 月 8 日（日）、ウエスタ川越にて「RYLADAY」が開催されました。

RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) は、若者のリーダーシップ育成を目的としたプログラムであり、今回の RYLADAY は 1 日完結型の研修として例年実施されています。当日は、青少年交換ローテックス会長工藤成美さん、青少年交換学友会会長東篤史さんの基調講演を聴講し、グループディスカッションやワークショップ、発表の機会が設けられ、参加者は主体的に課題へ取り組みました。社会課題に対する意見交換や将来像についての討議を通じ、参加者同士の交流も深まり、有意義な研修の場となりました。短時間ながらも密度の高いプログラムであり、参加者にとって自己を見つめ直す機会となったことがうかがえました。

地区大会への青少年参加

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■和光RC 毎週(月) 12:30～ うけら庵

■富士見RC 毎週(金) 12:30～ 島田ビル1F

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

事務局 048-455-0088

事務局 049-251-6596

2457-3◇

志木 RC 会報

2025年11月23日(日)に川越プリンスホテルで開催された地区大会には、多くのインターアクターおよびローターアクターが参加しました。地区大会という公式行事に若い世代が参画することは、ロータリーの理念や活動を直接体感する貴重な機会となります。世代を超えた交流の場としても意義深く、青少年にとって視野を広げる経験になったものと思われま

す。本年度の一連の青少年奉仕事業は、いずれも若者が主体的に参加し、学び、成長する機会となりました。インターアクト、RYLADAY、そして地区大会参加はいずれも、将来の地域社会を担う人材育成につながる重要な取り組みです。青少年奉仕は即時的な成果を求めるものではありませんが、継続的な関わりが未来への大きな財産となります。今後もクラブとして青少年奉仕活動を支援し、次世代育成に努めてまいります。

②ロータリー財団活動報告

ロータリー財団奨学学友・平和フェロー委員会

副委員長 遠藤貴博



2570 地区ロータリー財団では年間を通して

- ・財団役員会議 4回
- ・補助金奨学候補生オリエンテーション 5回
- ・財団のセミナー 2回
- ・スリーデーマーチ (End Polio Now) 1回
- ・平和フェローホストエリア協議会 3回

計 15 件程度が主な定期的活動となっております。

その他に財団月間では各クラブへの支援や

卓話者派遣、地区大会での募金活動、地区役員合同会議等への積極的な参加が促されています。

今後も志木の代表として地区に迷惑をお掛けしないよう精進して参ります。

③ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会(ロータリーの風奨学金)

委員 西川 和人



日頃より「ロータリー希望の風奨学金」への多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。東日本大震災よりこの3月で15年となります。

このたびNHKより15年経過した記録番組として、これまでの活動や支援学生(奨学生)への取材要請がありまして、全国ネットで放送される旨のご連絡がございました。

当初は先代放送局の地域番組の予定でしたが、急遽全国ネットでの放送となりましたので皆様へもご案内申し上げます。

放送日 2026年3月13日(金)朝6時台「おはよう日本」の番組中

番組内容等は確認が出来ておりませんが、皆様ご覧くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

④公共イメージ委員会 委員 内山雄二郎

1. 委員会基本方針

本年度、公共イメージ委員会では「ロータリーの価値を可視化し、地域社会への認知度を高める」ことを主眼に活動しております。特に、他委員会(会員増強・ロータリー財団)



との連携を強化し、実効性の高い広報施策を推進しています。

2. 活動実績 (2025年6月～12月)

2025.6.5 地区協議会 年度開始に向けた方針発表および各クラブへの周知。

2025.7.18 年度計画会議 高丹 PG 同席のもと、年間戦略の策定。

2025.9.12 委員会 事業会議 具体的な広報ツールの検討と予算配分の協議。

2025.10.26 ポリオ根絶チャリティー スーパーカーツーリングの会場設営および後方支援。

2025.11.2 ポリオデー参加 スリーデーマーチにてポリオ根絶 T シャツ着用で PR。

2025.11.21 委員会 事業会議 下半期の重点施策および次年度への継続案件の整理。

2025.12.1 和光 RC メークアップ 他クラブの公共イメージ活動のヒヤリングおよび意見交換。

3. 今後の予定 (2026年3月～4月)

- 2026.3.23 : 増強合同セミナー会議
 - 会員増強委員会・職業奉仕委員会等との合同開催に向けた最終調整。

- 2026.4.5 : 3 委員会合同「会員増強合同セミナー」開催
 - 公共イメージがいかに会員増強に寄与するかをテーマに、地区全体への発信を行います。

4. 主要事業・トピックス

①ロータリー・アクリルスタンドの作成

- 目的：クラブの例会や対外イベント時、視覚的にロータリーブランドをアピール。

- 活用：受付や卓上に設置することで、写真映え (SNS 対策) と親しみやすさを両立させます。

②年度横断プロジェクト：高速道路横断幕の制作協議

- 内容：地区の枠を超えた認知度向上のため、高速道路付近への大型横断幕設置を計画 中。

- 意義：単年度で終わらせず、次年度以降も継続して予算・運用を維持できるよう、現在地区内での費用対効果および設置場所の最終協議を進めています。

⑤会員増強委員会

委員 神山威仁



今年度、大村相基会員と共に会員増強委員会へ出向しております神山です。

当委員会では、2025年6月8日に会員増強セミナーを開催いたしました。

2780地区、茅ヶ崎 RC の岩澤あゆみ様を講師にお迎えし、前半はご講演、後半はパネルディスカッションを実施致しました。

講師の岩澤様は 2780地区の会員増強委員長を務められ、その実績から国際ロータリーの会員増強委員も務められている方で、数々のクラブでも卓話をされております。

内容としては、結局のところ会員増強を「やるか」「やらないか」という事と、増強と同じくらい維持すること (辞めないこと) が大事という事です。

ご興味ある方は、2530地区の HP に講演の動画が UP されておりますので、ご確認ください。

3月は「水と衛生月間」です

また、4月5日に公共イメージ委員会と合同でセミナーを開催する予定です。こちらも関係各位のご参加をお願い致します。



出席報告 小林八郎



スマイル 木下哲男

●出席報告 出席向上委員 小林八郎

2月のメイクアップ
1名

2月の平均出席率
84.50%